

取組の柱②：インド太平洋流の課題対処

事例②①：災害対処能力向上のための各国軍隊等との協力

1. 基本的な考え方

- インド太平洋地域の各国軍隊等に対し、能力構築支援の取組を一層強化する。
 - 米国、オーストラリア等のビジョンに賛同する国と緊密に連携することで最大の効果が得られるように努める。
 - 東南アジア諸国等に対するものに加え、太平洋島嶼国に対する支援を充実する。
- ⇒インド太平洋地域の国々に対する災害対処能力向上のための能力構築支援を通じて災害対応能力の向上及び強じん性向上に寄与

2. 具体的な取組（実施事業の一例）

- 東ティモールに対する能力構築支援（ルイ・ムトック）
（例）国防軍に対する土木、車両整備等に係る教育
※米国、オーストラリア及びNZとの連携事業
- フィリピン、インドネシア、ASEAN加盟国等に対する能力構築支援（HA/DR）
（例）災害派遣活動における生活支援や地方自治体との連携等の大規模災害対処に係る教育
- ラオスに対する能力構築支援
（例）捜索救助・衛生及び施設分野における知見の共有及び技術教育
- パプアニューギニアに対する能力構築支援（施設機械整備）
（例）災害対処及び国家インフラ整備を担う国防軍工兵大隊に対する施設機械整備教育
- 人命救助システムの紹介等、防衛装備・技術交流を通じた貢献



東ティモールに対する能力構築支援



フィリピンに対する能力構築支援



インドネシアに対する能力構築支援



マレーシアに対する能力構築支援



ラオスに対する能力構築支援



パプアニューギニアに対する能力構築支援